

News Release

2018年9月26日
株式会社日本政策投資銀行

(株) 横浜銀行および (株) 東日本銀行との協働による 「つむぐ事業承継ファンド」の組成について

株式会社日本政策投資銀行(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:渡辺一、以下「DBJ」という。)は、企業の事業承継・事業継続に関する課題を解決するために、コンコルディア・フィナンシャルグループの株式会社横浜銀行(本社:神奈川県横浜市、代表取締役頭取:大矢恭好、以下「横浜銀行」という。)および株式会社東日本銀行(本社:東京都中央区、代表取締役頭取:大神田智男)と協働して、「つむぐ事業承継投資事業有限責任組合」(以下「当ファンド」という。)を9月26日に組成し、運用を開始しました。

全国的に経営者の高齢化が進む中、事業承継の必要性が増しており、あわせて、企業が抱える事業承継における課題も多岐にわたっております。

このような中、当ファンドは、神奈川県・東京都およびその近隣エリアに顧客基盤を有する横浜銀行および東日本銀行と、多様な金融サービスのノウハウを有するDBJが連携し、当該エリアの事業者の事業承継に関する課題解決と事業承継を機とするさらなる成長に向けた取り組みを支援することで、地域経済の活性化や企業の競争力強化を図ることを目的としております。

当ファンドに対するDBJの出資については、地域経済の活性化や企業の競争力強化に資する成長資金を集中的に供給するものとして、「特定投資業務」(注)を活用します。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

(注)「特定投資業務」とは、民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資(産投出資)を活用し、企業の競争力強化や地域活性

News Release

化の観点から、成長資金の供給を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

【お問い合わせ先】

企業ファイナンス部 電話番号 03-3244-1351

〔当ファンドの概要〕

名称	つむぐ事業承継投資事業有限責任組合
組成日	2018年9月26日
存続期間	10年
投資形態	普通株式、優先株式等
投資対象	<ul style="list-style-type: none">・株式が分散している、株主から買取りの要請を受けているなど一部株主からの買取りの必要性が生じている取引先・後継者未定であるが、相続対策のため、一時的に株式の保有希望のある取引先・その他事業承継、事業継続に課題を抱えている取引先
無限責任組合員 (GP)	横浜キャピタル株式会社 DBJ 地域投資株式会社
有限責任組合員 (LP)	株式会社横浜銀行 株式会社東日本銀行 株式会社日本政策投資銀行

(GP) はGeneral Partner、(LP) はLimited Partnerの略称です。

〔運営会社の概要〕

名称	横浜キャピタル株式会社
所在地	神奈川県横浜市
株主	株式会社横浜銀行 等

名称	DBJ 地域投資株式会社
所在地	東京都千代田区
株主	株式会社日本政策投資銀行

News Release

[当ファンドのスキーム図]

